

IRO (International Race Officer) を申請する方へのためのガイド

1. IRO の資格について

セーリング・イベントは、選手、スポンサー・実行委員会・ボランティア等大会運営に携わる多くの人たち、およびレース/プロテスト/テクニカル各委員会からなるレース・オフィシャル（競技役員）により支えられています。WS (World Sailing) レース・オフィシャル資格制度の経緯を見ると、早くからジャッジ資格についてはルール解釈の標準化、国際、国内の資格整備が行われてきたのに対し、レース・マネジメントについては未整備の部分が多く残っていましたが、近年、レース・オフィサー資格として整備が進んできました。

レース・オフィサー資格は、レース・マネジメントに関して世界共通のルールに基づいて大会運営やレース運営の方法を標準化するために設けられた制度です。国内資格として LRO、ARO、NRO があり、国際資格として IRO があります。

IRO は個人が取得する資格なので、申請は全て自分の責任で行うことが大原則ですが、個人で進められるところと、MNA (Member National Authority=JSAF) のサポートが必要な部分とがあります。WS が定める要件では、初めての認定の際には MNA の推薦 (Endorsement) が必要とされています（その後の更新申請からは MNA の推薦は不要）。そのために、決められた期日までに JSAF に推薦申請を行い、JSAF 内の手続きを経て理事会で承認が成され（ただし理事会が適時に開催されない場合には、会長決裁でも可とされています。

「JSAF 推薦基準」参照）、そのうえで JSAF が WS に対し推薦を行います。これが「JSAF のサポートが必要」と述べた部分です。レース・マネジメント委員会は、この JSAF 内手続のなかで、推薦に必要な基準（別途公示される、JSAF 「World Sailing インターナショナル・レース・オフィサー (IRO) 候補者 の推薦基準」(略して「JSAF 推薦基準」)) を満たしているかどうかの審査に関わります。

初めて申請する人には、この手順を理解するだけでも大変なので、以下に、この時間と手間のかかる手続きを進めやすくするよう、注意点をまとめてみました。

2. JSAF への手続き（推薦申請）

- 2.1 JSAF 推薦の申請の期限は毎年 6 月末日です。JSAF 事務局必着（e メール可）となっています。
- 2.2 通常は毎年 **5 月初旬**ころまでに、「IRO 候補者の推薦基準」という文書（以下「JSAF 推薦基準」）が JSAF ウェブサイトに掲示されます。JSAF の推薦を受けるためには、この基準を満たしていることが必要です。本文書は各自ダウンロードし、熟読してください。
- 2.3 推薦申請には、以下の文書を JSAF 事務局 (jimukyoku@jsaf.or.jp) にメールで提出します。
(6/未必着)
 - ① JSAF IRO 推薦申請書 ([JSAF ウェブサイトのレース・マネジメント委員会からダウンロード](#))
 - ② JSAF 加盟団体（県連）から 2 件以上と、特別加盟団体（国内クラス協会、階層別団体、ヨットクラブ等）から 1 件以上の推薦状。
 - ③ IRO レファレンスのコピー（WS システムからハードコピー）。6 末時点で未取得の場合、レフ

ァレンス取得予定の大会を①推薦申請書に記載のこと。

以上のように、JSAF に推薦申請をするためには、次項で述べる WS の申請手続きをかなりの程度（レファレンス等）進めていないと出来ないことに注意してください。では、WS の要件を次に見ていきましょう。

3. WS の申請手続き

IRO を含むレース・オフィシャルの管理については WS Regulations に規定されています（Regulation 31）。下記 URL からダウンロードし、参照してください。

<https://www.sailing.org/inside-world-sailing/rules-regulations/constitution-regulations/>

2023 年 11 月版 Regulation 31 では、今年の IRO 申請期限は 9 月 1 日となっています。それまでにすべての項目をクリアしているか、またはクリアする目途が立っている必要があります。

「目途が立っている」という意味は、次項で述べる資格要件については、当該年の 10 月 13 日分まで含めることができることになっているためですが（3.2 項「資格要件」を参照）、少なくとも 9 月 1 日の時点では、実績を積むための大会の OA から、受け入れの確約が取れている必要があります。もちろん、レファレンスがポジティブ（合格評価）になるかどうかはわかりませんが、それは構いません。

6 月末日期限の JSAF への推薦申請についても同様ですが、6 月の時点では、確約はまだもらえていなくとも、大会 OA に受け入れのお願いをしているところまでは出来ていることが必要です（でないと、実現はかなり難しいでしょう）。

レース・オフィシャルズ申請に関連したすべての文書が、WS ウェブサイト(<https://www.sailing.org/>) の「Race Officials Resource Center」に格納されています。

WS ウェブサイト→「OUR SPORT」→「RACE OFFICIALS」→「Race Officials Resource Center」→「International Race Officer」→「First Time Application Documents」

IRO 資格申請の為に必要な要件や手続きを規定したこれらの文書は、通常毎年 2 月 1 日に更新されるので、必ず自分で確認してください。

3.1 システム登録

IRO を含む WS レース・オフィシャルズ申請は、オンライン・システム（プラットフォーム）により行われます。プラットフォームへの登録から、申請の手順まで、前項の「First Time Application Documents」の中に「International Race Officer First Time and Renewal Application Manual」という文書がありますので、そこにプラットフォームの URL を含め、すべての手順が記載されています。その手順に従って申請を進めてください。

プラットフォームへは、WS ウェブサイト→「OUR SPORT」→「RACE OFFICIALS」のページから International Race Officer（IRO）を選び、そこにある「WS International Race Officials Application Portal」というタブをクリックすることによっても、オンライン申請のプラットフォームの入り口「Welcome to the World Sailing 2024 Race Officials Application System」に行くことができます。

申請の入力は何度も中断しながら完成させていくことができるので、中断した入力を再開するときはこちらから入るのが便利でしょう。

3.2 資格要件

「First Time Application Documents」には、各種レース・オフィシャルの資格要件、申請手順を規

定した、その年版の「Race Official Roles, Qualifications and Competences」(以下「RQC」)という文書も掲示されます。これを精読し、自分が要件を満たしているか、要件を満たすにはどうしたらよいか、確認してください。

IRO を含む WS レース・オフィシャルズ申請では、「過去 4 年間」の実績が要件となりますが、RQC ではその期間のことを“Designated Period”(指定期間)と呼んでいます。2024 年申請の場合は、2020 年 10 月 14 日から 2024 年 10 月 13 日と規定されています。

2024 年度版「RQC」から、IRO への First Appointment(初めての認定)に特化した資格要件の要点をまとめると、以下のようになっています。

指定期間において以下の要件を満たしていること (RQC6.2)

- (a) WS Race Management Seminar を受講
- (b) レース・マネジメントの面から競技者の安全に関わる事柄についての知識を有すること
- (c) RQC1.4.1 に従って、WS の IRO テストに合格していること。
- (d) 海上でのレース運営に責任を負うレース・オフィサー(コース・レース・オフィサーまたはコース・レップのいずれか)として、以下の通りの大会に従事していること。
 - (1) 4 つ以上の「主要大会」。ただしプリンシパル・レースオフィサー(PRO)またはデプティ・レース・オフィサーまたは ITO(注 1)として参加した大会を 2 つ以上カウントすることはできない。および：
 - (2) 4 つ以上の「その他の大会」
- (e) レース運営に責任を負うレース・オフィサーを務めた「主要大会」から 1 件、クラス協会または主催団体による推薦状を取得。
- (f) 3 つ以上の異なる大会において 3 人以上の異なる WS-RO(注 2)から 3 件以上の完全な「IRO レファレンス・フォーム」(オン・ザ・ウォーター・アセスメント)を取得。WS-RO は大会を通して候補者の海上でのパフォーマンスを観察した者でなければならず、候補者はその大会において以下の通りでなければならない：
 - (1) コース・レース・オフィサー：2 日以上レースが予定されたどのような大会でも
 - (2) デプティ・レース・オフィサー：L1 プリンシパル・イベントデプティ・レース・オフィサーとしてのレファレンスは各大会から 1 件のみ認められる。
 - ・ 少なくとも 3 件は「IRO スタンダード(合格)」の評価であること。
 - ・ IRO スタンダードと認めたレファレンスの少なくとも 2 件は、IRO によるものであること。
- (g) 水域や国内レベルで、レース・マネジメント指導の実績があること。
- (h) レース・マネジメントに関する事柄で、WS の Race Management Sub-committee に協力する心構えがあること。

(注 1) ITO(International Technical Official)とは、大会においてレース・マネジメントチームとともに働く、PRO とコース・レップ(CR)以外の WS により任命された者。RQC6.1.1(f)参照

(注 2) WS-RO とは、WS が任命した ITO で、次のものをいう。TD, Chief Classifier, Jury Chairman, Chief Measurer, PRO, CRs, Chief Umpire and other ICs, IEJs, IJs, IMs, IROs and IUs for Olympic Games, Regional Games or the other WS Events. RQC6.1.1 注記参照

「主要大会」の定義は、RQC6.4 に記述されています。こちらを参照してください。

RQC は毎年更新されます。IRO を目指す方には、ぜひ自分で確認するようにしてください。

3.3 各フォームの要領（“Manual”を見ながら読んでください）

i) Personal Information Section 1

オンライン・プラットフォームでアカウントの登録が終了すると、次は Personal Information の入力になります。この時に自動で MNA のコンタクト先が表示されますので、それが JSAF 事務局 (jimukyoku@jsaf.or.jp) であることを確認してください。

あなたが後述の Section4 の入力を終えたら、JSAF には自動的にエンドースの依頼が行くことになっていますが、あなたからも、エンドースの依頼が行っているか、JSAF 事務局に確認してください。

ii) List of Events（IRO としての大会実績）Section 2 Page 2

大会実績を提出するフォームは、上記プラットフォームとは別に「**Race Officials Resource Center**」から「**International Race Officer Application Event List**」というファイルを自分の PC にダウンロードして作成します。このファイルは編集が可能で、一度に入力が終わらなくても、何日もかけて埋めていくことが可能です。保存は必ずファイル・タイトルに自分の名前を加えるようにします。（例）InternationalRaceOfficerEventListPDF2024-Shinichi Uchida

完成したら “Upload a File” というボタンを押してプラットフォームにアップロードします。

リストが完成していなければ、“Complete”にはせず、一旦“Save & Continue Editing”を押して、次の入力に進むことができ、リストは後からアップロードできます（完成したら“Complete”）。

iii) Photo Section 3

初回申請の場合は Profile 写真をアップロードします。写真は jpeg 画像で、“パスポート・スタイル”である必要はありませんが、あなたの顔を識別できるものにします。

iv) MNA Endorsement（JSAF による推薦）Section 4

この項で必要項目を入力し（JSAF に対する“お願い”も書くことができます）、“Send Request”ボタンを押すと JSAF 事務局にエンドースの依頼が行きます。送信が終わったら“Complete”を押して次のセクションに進みます。

JSAF がエンドースを確実にするようにするのはあなたの責任になります。MNA Endorsement の期限は当該年の 10 月 13 日 23:59 (UTC) です。JSAF がエンドースをしたら、あなたにお知らせメールが来ます。また、申請プラットフォームで確認もできます。

v) International Reference（IRO によるレファレンス）Section 5

- レファレンスは申請の 4 年前（「指定期間」参照）からカウントできます。したがって、IRO を目指そうと決めた時点で、大会ごとにレファレンスを WS-RO から所得しておく、この段階で過去に取得したレファレンスがプラットフォームに表示され、それを“Reuse”することができます。
- 新たにレファレンスを取得する場合には、このセクションの“Request a Recommendation”ボタンを押してチェアマンに依頼することができます。やり方は“Manual”を参照してください。
- いずれの場合もレファレンスを依頼する WS-RO には、大会が始まる前に必ず、その旨を伝えてください。そうでないとその WS-RO はあなたの評価を付けることができません。
- レファレンスは、大会最終日から 30 日以内に WS 宛提出（システム入力）される必要がある

ので、レファレンスを依頼した IJ/IU には、その旨注意喚起してください。

vi) その他

- 申請には WS の Sailor ID が必用です。Sailor ID に資格要件はありません（いつでもだれでも取得できる）が、番号が発行されるまでに 3 週間程度かかる場合があるので、（国際大会に行く場合も含め）事前に登録しておくことをお勧めします。
- プラットフォームに JSAF 連絡先を記入する場合には、必ず事務局の e-mail アドレスとすること。 jimukyoku@jsaf.or.jp
- JSAF 推薦申請書には同様の項目を記入する欄がありますが、JSAF としての審査に必要なため、お手数ですが記入をお願いします。大会リストは上記 3.32 ii) の List of Events を添付でも結構です。

以上

JSAF レース・マネジメント委員会は、あなたの IRO への挑戦を応援します。ご不明な点は、JSAF レース・マネジメント委員会 IRO 小委員会 (race@jsaf.or.jp) まで、遠慮なくお尋ねください。ご成功をお祈りします。